



2017年10月25日

<Press Release>

「第30回 東京国際映画祭」に 日本初^{*1}のバーチャルリアリティ映画館 「VR THEATER」が初出展！

※1 2017年10月現在。当社調べ。

インターピア株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長 楠岡仁志、以下 インターピア)と、株式会社eje(東京都港区 代表取締役 三代千晶、以下 eje)は、2017年10月25日から開催される「第30回東京国際映画祭」と連携をして、当映画祭初のVR映画体験ブースを出展いたします。

第30回を迎える東京国際映画祭(以下 TIFFF)は日本で唯一の国際映画製作者連盟*公認の国際映画祭です。1985年、日本ではじめて大規模な映画の祭典として誕生したTIFFFは、日本およびアジアの映画産業、文化振興に大きな足跡を残し、アジア最大級の国際映画祭へと成長しました。TIFFFは、いまや最も熱気溢れるアジア映画最大の拠点である東京に、世界中から優れた映画が集まり、国内外の映画人、映画ファンが新たな才能とその感動に出会い、交流する場を提供いたします。

*国際映画製作者連盟:世界の映画産業、国際映画祭の諸問題を改善し、検討する国際機関。パリに本部を置き、世界31ヵ国(2017年9月現在)が加盟している。



『第30回東京国際映画祭』アニバーサリービジュアル



『第30回東京国際映画祭』ロゴ

今回「VR THEATER」では、話題の360°動画作品「ウルトラマンゼロ VR」や、今回初のお披露目となる“VR DEAD THEATER”第3弾「[廃病院_素材_0527.mp4](#)」など、計6作品を公開いたします。

また、VR映画をよりお楽しみいただくために、VRコンテンツの音と半球型の回転椅子に内蔵された振動機能が連動し、ボディソニックによって振動が伝わってくるモバイル型VR4Dシステム(TELE POD)を会場に設置いたします。これまでに無い臨場感あふれる映像体験をお楽しみください。



今日は、
どの世界で遊ぶ？

VR体験 実施中!



オフィスビルでの会議中、突如、宇宙怪獣エレキングが出現する。命からがら非常口の扉を開けると、そこでは巨大怪獣とウルトラマンゼロのバトルが繰り広げられていた…!

©円谷プロ ©ウルトラマンゼロVR制作委員会
体験時間 **6分42秒** 料金 **¥600(税込)**



ウルトラセブン・ウルトラマンゼロの親子と、ガッツ星人・イカルス星人との荒野での大乱闘が始まった! 360度泥まみれ「ウルトラファイト」は見応え充分!

©円谷プロ ©ウルトラマンゼロVR制作委員会
体験時間 **6分00秒** 料金 **¥600(税込)**



VR THEATER1周年記念作品として制作された、VRの技術を活用した、日本初「泣けるVR」映画。高校時代の甘酸っぱい青春の日々を、最新のVR技術により、まるで実際に武田玲奈とデートをしているように体験する事ができます。

©2017「交際記念日」プロジェクト
体験時間 **15分10秒** 料金 **¥600(税込)**



売り出し中のアイドルグループのメンバーが、ある廃病院でバラエティ番組の撮影をしていた。ただ、ある事を理由に番組は終了し、撮影した素材も消失した…かと思われていた。何者かによって、突然送られて来た素材データ。その中に映っていたものは…?

©2017 VR「DEAD」THEATER
体験時間 **11分31秒** 料金 **¥600(税込)**



巨人がすべてを支える世界。巨人の顔と化した人類は高さ50メートルの巨大な壁を築き、壁外への自由と引き換えに侵略を防いでいた。そんなある日、トロスト区の扉が破壊され穴が開いてしまった。兵団の一員となり、ミカサやアルミン達と立体機動装置を使いこなし、扉の穴を塞ぐトロスト区奪還作戦を敢行せよ。

©HK/AOTE
体験時間 **5分13秒** 料金 **¥600(税込)**



科学技術が急速な発展を遂げた2029年、日本。脳神経をあらゆる情報ネットワークに直接接続できる「電脳化技術」や、義手・義足の様に体の一部をアンドロイド化する「義体化技術」が普及する世界で、日本政府に一通の爆破予告が届く。その対応は、内務省直属の独立部隊「公安9課」、通称「攻殻機動隊」に一任された。

©士郎正宗・Production I.G. 株式会社「攻殻機動隊」新劇場版制作委員会
体験時間 **15分46秒** 料金 **¥600(税込)**

- VR THEATERは、視野成長への影響が懸念される為、13歳未満の方は体験できません。又、一部の方で、バーチャル体験をする際に、乗り物酔いのような症状(吐き気、平衡感覚の喪失、視野の違和感)等の不快感を感じる場合がございます。
- 乗り物酔いしやすい方は、体験前にお申し出ください。視聴中に気分が悪くなったり、身体の異常を感じた場合は、たちちに使用を中止してください。尚、飲酒をされている方は体験をお断りしておりますので、ご了承ください。
- 体験後、正常時より少しでも不快な症状を感じる方は、眼や体を使う運動、正常な平衡感覚を必要とする行為等についてはお控えください。



powered by



『第30回東京国際映画祭』 VR THEATER 特別ブース 上映作品・告知イメージ

【「VR THEATER」 サービス について 】

インターピアが開発したコンテンツ課金・店頭決済システムと、eje が運営する高品質360度動画ポータル「VR CRUISE」が連携。店頭で VR コンテンツの購入が可能になり、有料・無料の各種作品を簡単にお楽しみいただけます。国内初となる、店舗での現金決済による VR 視聴サービスで、VR コンテンツの販売チャネル発展を目指しています。



Powered by VR CRUISE



<TELE POD (テレポッド) イメージ >



【第30回東京国際映画祭「VR THEATER」特別ブースについて】

(会場)

六本木ヒルズ ヒルズアリーナ
〒150-0001
東京都港区六本木 6-10-2 六本木ヒルズ内

(開催スケジュール)

10月26日(木)11:00~20:30
10月27日(金)11:00~20:30
10月28日(土)15:00~20:30 ※ハロウィンパレードのため、15時スタート
10月29日(日)11:00~20:30
10月30日(月)11:00~20:30
10月31日(火)11:00~20:30
11月01日(水)11:00~20:30
11月02日(木)11:00~20:30
11月03日(金)11:00~17:00 ※最終日は17時まで。

(料金)

600円/1作品 (ブース受付にて視聴チケットを販売致します。)

【報道関係者各位からのお問い合わせ先について】

<本リリース内容についての 全般お問い合わせ>

VR Cruise 運営事務局 株式会社 eje (エジェ) 担当：広報担当 (三代・待場)
Tel : 03-5772-2686
URL : <http://www.eje-c.com/>

<VR THEATER サービス、VR CRUISE 各種 VR コンテンツ 関連>

VR Cruise 運営事務局 株式会社 eje (エジェ) 担当：広報担当 (三代・待場)
Tel : 03-5772-2686
URL : <http://www.eje-c.com/>

<VR THEATER サービス、各種システム / 店舗展開 関連>

インターピア株式会社 担当：広報担当 (篠崎、高木)
Tel : 03-5793-5061 Fax : 03-5793-5063
URL:<http://www.interpia.ne.jp/>

以上